

10月の保健センターでのポリオ予防接種はありません ～9月1日からポリオワクチンの接種方法が変わりました～

ポリオワクチンが次のように変わりました。「生ワクチン」は、病原性を弱めたウイルスが入っており、強い免疫ができますが、稀に麻痺などのポリオにかかったときと同じ症状がでることがあり、「不活化ワクチン」（ウイルスを殺して製造するワクチン）へ切り替えることになりました。これに伴い10月に予定し、健康カレンダーでお知らせしていた保健センターでの生ワクチンの接種は中止しますので、ご注意ください。

市内小児科（9医療機関）へ予約して、接種を受けましょう。

■主な変更点

- **ワクチンの種類** 「生ポリオワクチン」から「不活化ポリオワクチン」へ変更
- **接種回数** 「2回」から「4回（初回3回、追加1回）」へ変更
- **接種間隔** 「6週間」から「初回：20日から56日まで。追加：初回接種終了後6カ月以上」へ変更
- **対象年齢（変更なし）** 「生後3カ月から90カ月（7歳6カ月）未満」
- **標準年齢** 「生後3カ月から12カ月未満」から
 「初回：生後3カ月から12カ月。追加：初回接種終了後12カ月から18カ月未満」へ変更
- **接種方法** 「経口接種（口から飲む）」から「皮下注射」へ変更
- **接種場所** 「市保健センター」から「県内の協力医療機関（小児科が中心）」へ変更
- **接種期間** 「5月および10月」から「通年」へ変更

※生ポリオワクチンを1回接種済の方は、2回目以降不活化ワクチンの接種を行い、合計で4回の接種を行ってください。

※追加接種は、9月1日現在法定接種にはなっていません。正式に法定接種に位置付けられ次第、お知らせします。

※海外等で既に不活化ポリオワクチンを何回か接種されている方は、4回接種となるよう不足分の接種を受けられます。

※四種混合（三種混合＋不活化ポリオ）ワクチンは、11月の接種開始の予定です。

■接種可能な市内小児科

西条中央病院、村上記念病院、高橋こどもクリニック、ながい小児科、星加小児科内科ファミリークリニック
 宮島小児科医院、西条市立周桑病院、キッズクリニックパパ、まつうら小児科（順不同）

■接種に必要なもの

母子健康手帳、予診票・接種券・予防接種済証兼記録票（協力医療機関・各保健センターの窓口で渡しています）

■問合せ 総合福祉センター内 健康増進課健康推進係 TEL0897-52-1427

インフルエンザの予防接種を受けましょう！ 65歳以上の方などの予防接種費用の一部を市が負担します

高齢者がインフルエンザにかかった場合、肺炎を併発するなど重症化しやすく命にかかわることもあります。インフルエンザの流行に備えて、12月中旬までに予防接種を受けましょう。

■費用負担の対象・接種券交付方法

- 65歳以上の方には、接種券等を自宅に郵送します。
- 60歳以上65歳未満の方で、心臓・じん臓、呼吸器に身体障害者1級相当の障害があり、予防接種を希望される方は、各保健センターにご連絡ください。

■接種方法

10月15日(月)から12月31日(月)の間に必ず医療機関に予約して接種券と予診票を持って接種を受けてください。

■接種費用 1,000円（医療機関でお支払いください。）

■接種できる医療機関

接種券で確認されるか、各保健センターまでお問い合わせください。

■市外（県内）でも予防接種を受けられます

かかりつけ医が市外の場合や市外の施設に入所している場合など要件を満たせば協力医療機関で接種できます。詳細は中央保健センターまでお問い合わせください。

■注意事項

市の負担は実施期間中1回のみです。